

経営指標

預貸率

単位：％

	2021年度	2022年度
期末残高	41.65	41.21
期中平均残高	41.39	40.92

(注) 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

預証率

単位：％

	2021年度	2022年度
期末残高	29.11	26.68
期中平均残高	28.60	28.08

(注) 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

総資金利鞘

単位：％

	2021年度	2022年度
資金運用利回	0.79	0.79
資金調達原価率	0.75	0.73
総資金利鞘	0.04	0.06

総資産利益率

単位：％

	2021年度	2022年度
総資産経常利益率	0.07	0.09
総資産当期純利益率	0.06	0.06

(注) 総資産経常(当期純)利益率=経常(当期純)利益/総資産平均残高(債務保証見返除く)×100

業務粗利益

単位：百万円

	2021年度	2022年度
業務粗利益	7,509	7,590
資金運用収支	7,033	7,021
資金運用収益	7,212	7,172
資金調達費用	179	150
役務取引等収支	311	308
役務取引等収益	1,060	1,051
役務取引等費用	749	742
その他業務収支	164	260
その他業務収益	313	261
その他業務費用	148	0
業務粗利益率(%)	0.82	0.84

(注) 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

業務純益

単位：千円

	2021年度	2022年度
業務純益	1,009,466	1,222,072
実質業務純益	990,072	1,292,868
コア業務純益	884,942	1,067,864
コア業務純益(投資信託解約損益を除く。)	884,942	1,067,864

(注) 1. 業務純益=業務収益-(業務費用-金銭の信託運用見合費用)
業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含めないこととしています。また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額(又は取崩額)を含みます。
2. 実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額
実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
3. コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益
国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

資金運用収支の内訳

単位：平均残高・百万円
利息・千円/利回り・％

	平均残高		利息		利回り	
	2021年度	2022年度	2021年度	2022年度	2021年度	2022年度
資金運用勘定	910,833	897,488	7,212,803	7,172,221	0.79	0.79
うち貸出金	346,610	349,108	5,011,831	4,962,667	1.44	1.42
うち預け金	320,977	305,217	361,334	402,798	0.11	0.13
うち有価証券	239,544	239,551	1,753,413	1,721,241	0.73	0.71
資金調達勘定	890,739	876,082	179,492	150,415	0.02	0.01
うち預金積金	837,359	852,965	176,375	145,009	0.02	0.01
うち借入金	52,894	22,644	687	3,048	0.00	0.01

(注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(2021年度731百万円、2022年度256百万円)を控除して表示しています。
2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

受取利息及び支払利息の増減

単位：百万円

	2021年度			2022年度		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
受取利息	506	△563	△56	△105	65	△40
うち貸出金	109	△115	△6	36	△85	△49
うち預け金	41	△15	26	△17	59	41
うち有価証券	136	△211	△74	0	△32	△32
支払利息	13	△29	△16	△2	△26	△29
うち預金積金	6	△22	△15	3	△34	△31
うち借入金	1	△2	△0	△0	2	2

(注) 1. 受取利息は資金運用収益を、支払利息は資金調達費用を計上しています。
2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。